証券コード：3968

2026年12月期
第３四半期
決算説明資料

2026年11月12日

Segue Group

セグエグループ株式会社

FY 2026

３Q

THIRD QUARTER REPORT

目次

Contents

01 業績予想と配当予想の上方修正

02 業績ハイライト

03 ビジネス別状況

04 財務数値

05 ビジネストピックス

06 株主還元

07 Appendix

01

業績予想と配当予想の上方修正

Upward Revision of Earnings and Dividend Forecasts

業績予想と配当予想の上方修正

各段階利益の更なる上方修正

自社開発製品「RevoWorks」及びストック型収益の上振れが継続したことに加え
販管費の下振れも継続したことから各段階利益を上方修正
期末配当を９円から19円と10円増額し、年間配当は28円とします（配当性向50％を目安）

単位：百万円

	期初予想 （2026/２/13公表）	前回発表予想(A) （2026/８/13公表）	今回修正予想(B)	増減額（B－A）	(参考)前期実績 （2025年12月期）
売上高	30,000	30,000	30,000	0	25,074
営業利益	2,300	2,600	3,050	+450	1,854
経常利益	2,299	2,600	3,050	+450	2,001
親会社株主に帰属する当期純利益	1,403	1,600	1,950	+350	1,191
EPS（円）	38.60	45.44	54.74	+9.30	37.58
年間配当金（円）	18	18	28	+10	13

02

業績ハイライト

FY2026 3Q HIGHLIGHTS

第３四半期(累計)も売上高及び全ての段階利益で過去最高値を達成！

売上高 1.2倍、売上総利益 1.4倍、営業利益 2.0倍、経常利益 1.9倍（前年同期比）

売上高	売上総利益	営業利益	経常利益
222.4億円	60.5億円	29.1億円	29.5億円
24.6%増	42.5%増	103.3%増	93.6%増
前年同期比増減率	前年同期比増減率	前年同期比増減率	前年同期比増減率

売上高

上期のGSS案件やセキュリティソフトの売上伸長により
累計では大幅な増収

売上総利益

自社開発ビジネス（RevoWorks・SOC※）や
サポートサービスのストック型収益が伸長し増益

※SOC（Security Operation Center）：サイバー攻撃などの脅威を監視・分析し、セキュリティ対策を支援するサービス

営業利益 ・経常利益

売上総利益が大幅に増加する一方、販管費の増加は
緩やかにとどまり増益

受注高・受注残高

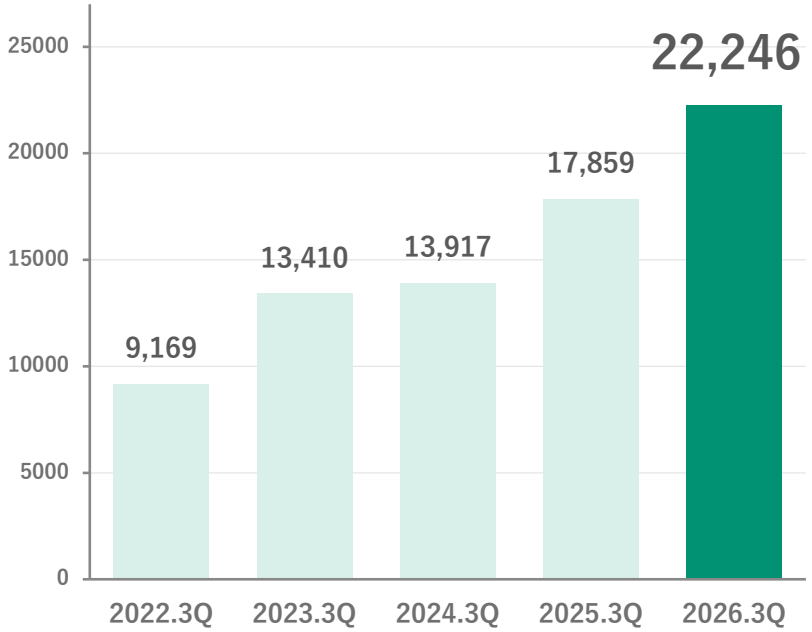
受注高・受注残高は高水準を維持
ストック型サービスの受注残高が堅調に増加

第３四半期累計 業績推移

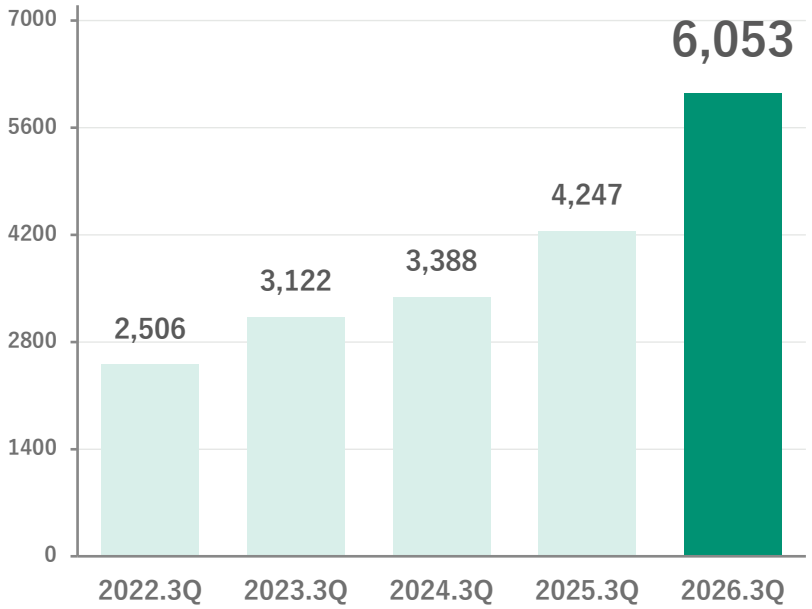
GSS案件やセキュリティソフトの売上拡大に加え、自社開発ビジネスやサポートサービス等のストック型収益も伸長し、大幅に増収増益
４Q単独も堅調な売上と売上総利益を確保する見通し

単位：百万円

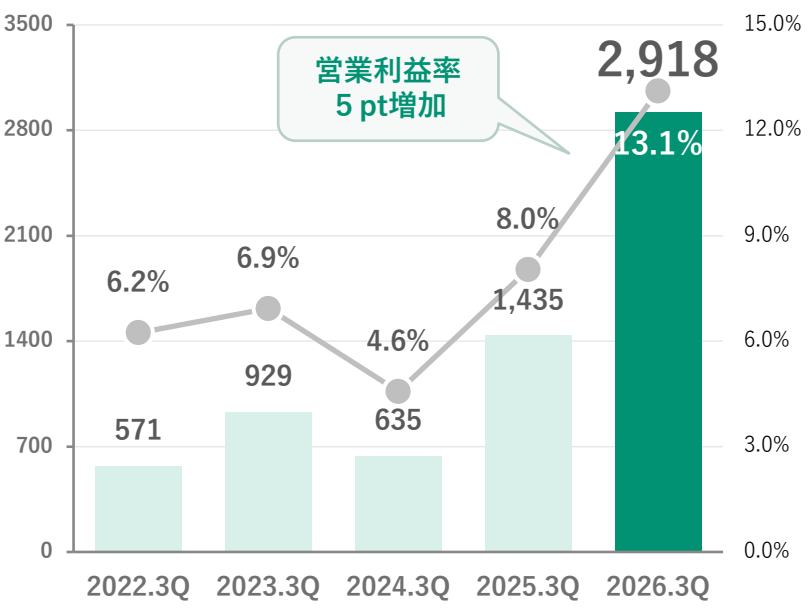
売上高



売上総利益



営業利益・利益率

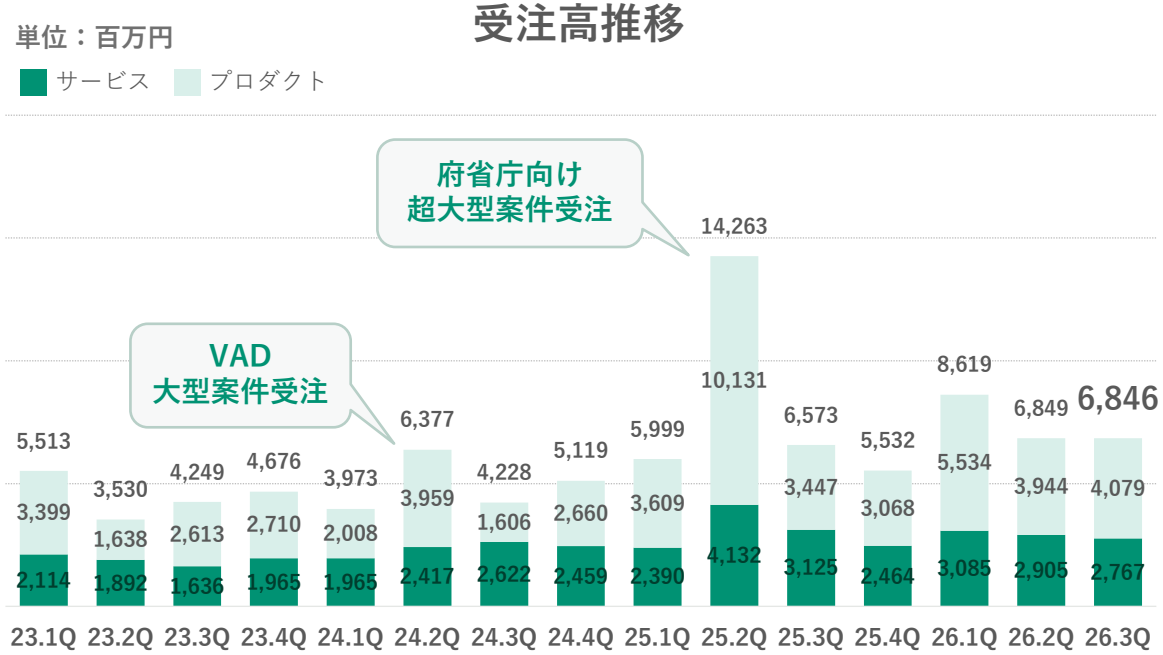


売上高 1.2 倍 ／ 売上総利益 1.4 倍 ／ 営業利益 2.0 倍 （前年同期比）

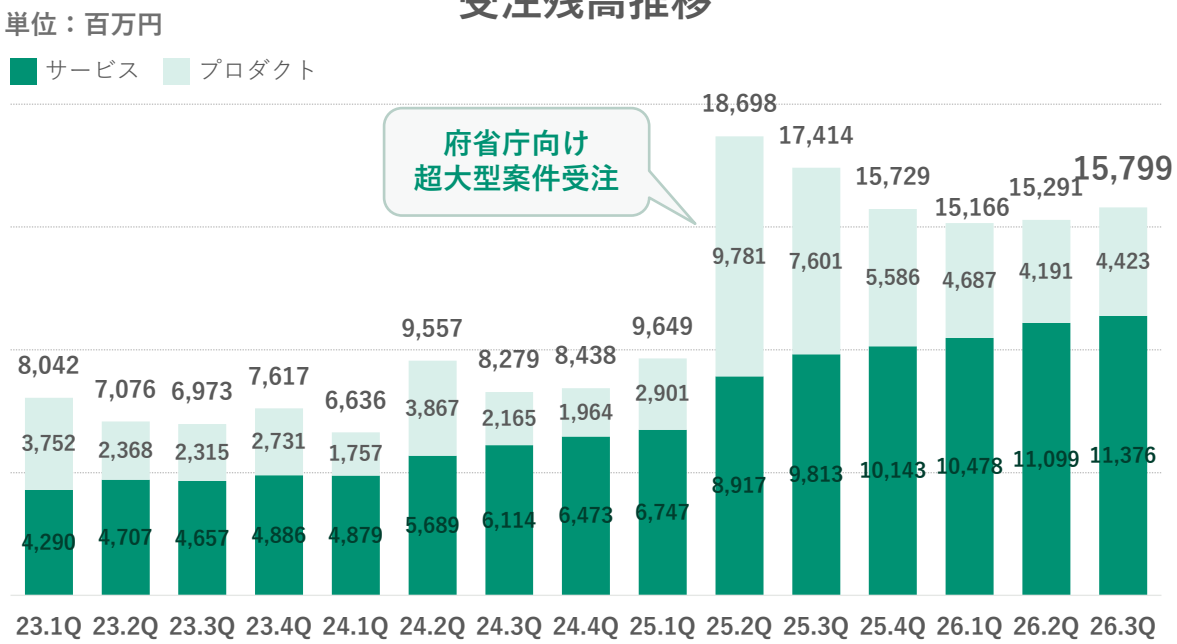
受注高・受注残高の推移

3Q単独の受注高は前年同期比で増加し、受注残高も前四半期から増加して高水準で推移
来期に向けて新規GSS案件や大型案件の獲得に注力し、受注高・受注残高の増加を図る

受注高推移



受注残高推移



26.3Q 受注高

6,846 百万円

プロダクト **4,079** 百万円

サービス **2,767** 百万円

ストック型サービスの受注残高は
10四半期連続で増加し、堅調に推移

26.3Q 受注残高

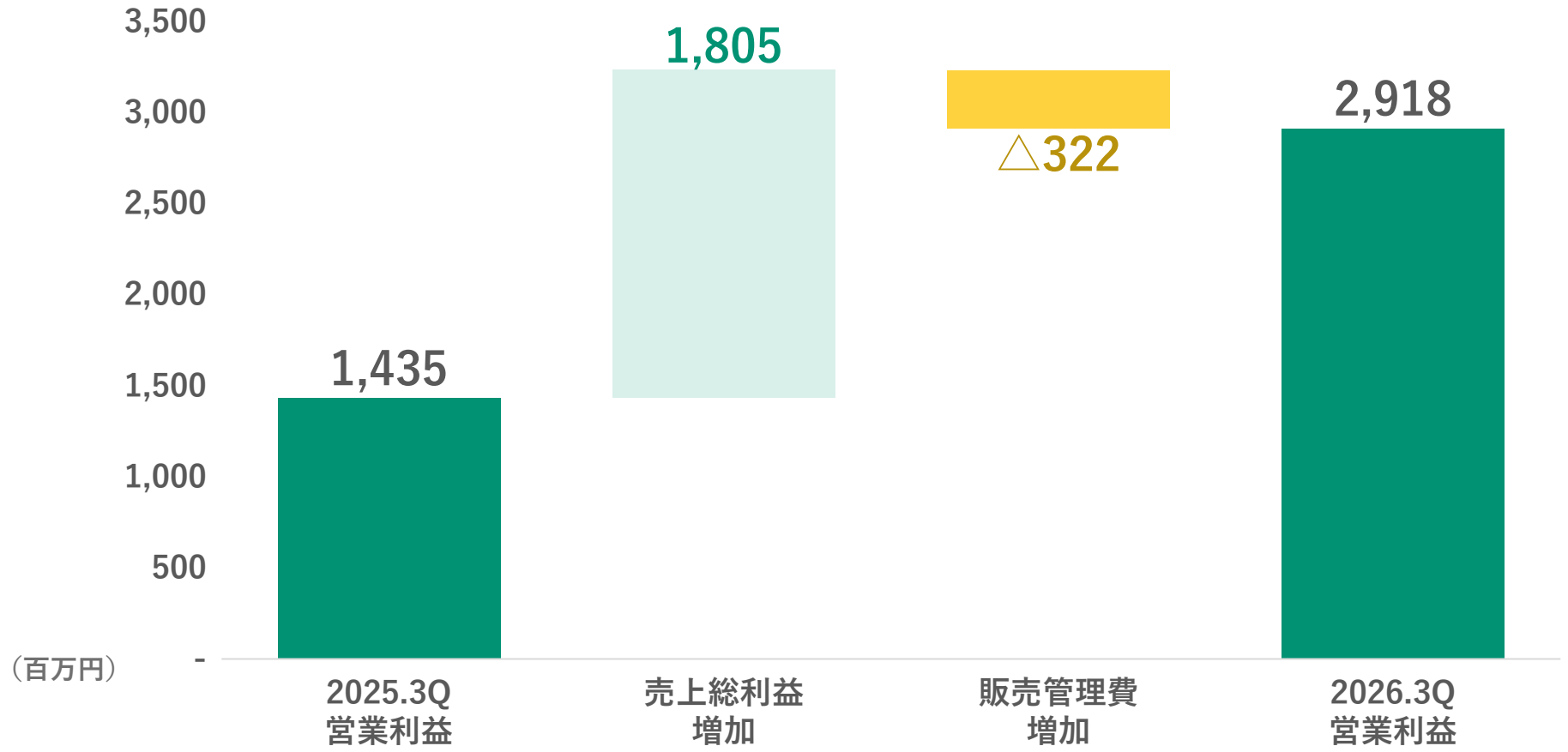
15,799 百万円

プロダクト **4,423** 百万円

サービス **11,376** 百万円

営業利益増減の内訳

VADビジネスや自社開発ビジネスを中心に売上総利益が大幅に増加
販管費は緩やかな増加となり営業利益は約２倍
４Ｑも売上総利益は増加し、成長投資により販管費も増加する見通し



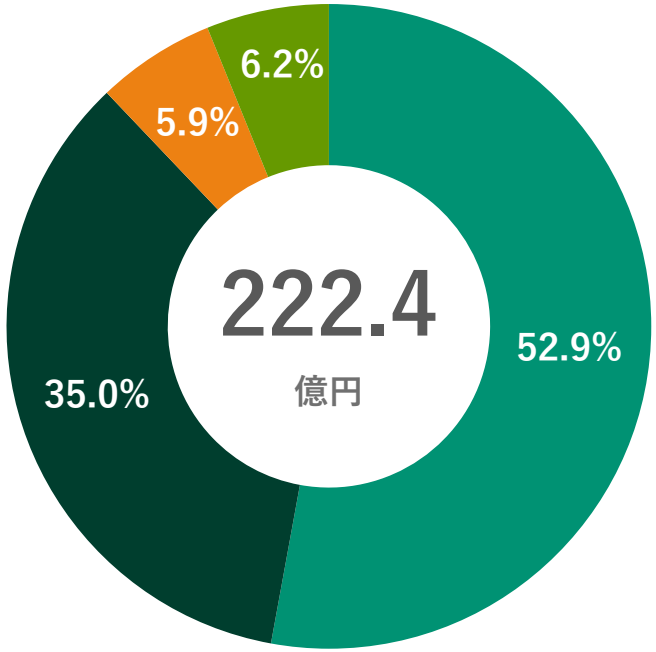
03

ビジネス別状況

BUSINESS PERFORMANCE

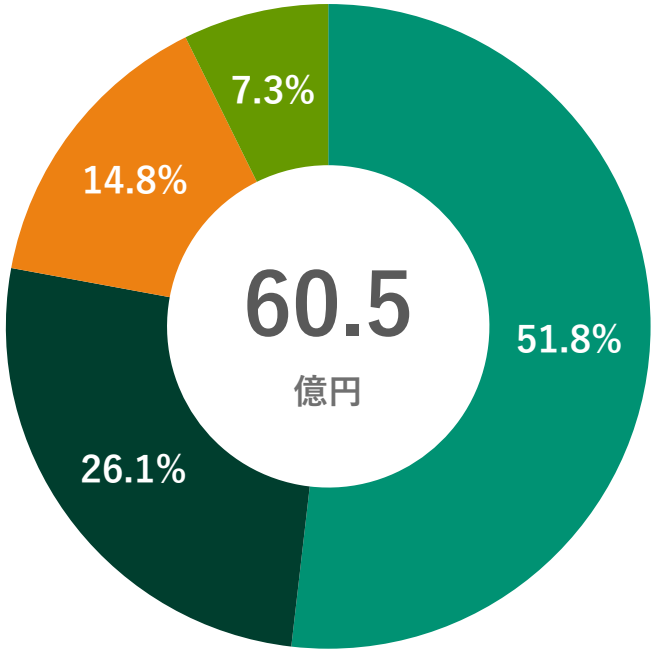
ビジネス別 売上高及び売上総利益（３Q累計）

売上高



VAD	117.6 億円		SI	77.9 億円	
前年同期比増減率	31.1%増		前年同期比増減率	12.1%増	
自社開発	13.2 億円		海外	13.6 億円	
前年同期比増減率	56.0%増		前年同期比増減率	25.4%増	

売上総利益



VAD	31.3 億円		SI	15.7 億円	
前年同期比増減率	39.5%増		前年同期比増減率	32.1%増	
自社開発	8.9 億円		海外	4.4 億円	
前年同期比増減率	100.4%増		前年同期比増減率	23.8%増	

VADビジネス

大型案件・セキュリティソフトに加え、サポートサービスが伸長

売上高

117.6 億円

31.1%増 前年同期比増減率

売上総利益

31.3 億円

39.5%増 前年同期比増減率

売上総利益率

26.7 %

1.6pt増 前年同期比増減

ハイライト

1. 大型案件の増加やセキュリティソフトの売上伸長により大幅に増収増益
2. ３Q単独では前年対比で減収増益
   GSS大型案件のあった前年比較では減収
   ストック売上等の増加により増益
3. 一部案件でメーカー納期遅延が発生し来期に売上計上となる可能性
4. 新たなGSS案件の獲得に向けた取組みを進める他、セキュリティソフト等の拡充も見込む

システムインテグレーション（SI）ビジネス

複数の大型案件と利益率改善で増収増益

売上高

77.9 億円

12.1%増 前年同期比増減率

売上総利益

15.7 億円

32.1%増 前年同期比増減率

売上総利益率

20.3 %

3.1pt増 前年同期比増減

ハイライト

1. 大型案件となる大手サービス業の全国地方拠点案件の売上を計上
2. ３Q単独は前年の府省庁向け大型のセキュリティソフト案件の反動により減収減益、売上総利益率は改善
3. 新規取引先の獲得や既存取引の拡大による技術サービス売上の伸長

自社開発ビジネス

府省庁・自治体向け案件の拡大により、高い利益成長を実現

売上高

13.2 億円

56.0%増 前年同期比増減率

売上総利益

8.9 億円

100.4%増 前年同期比増減率

売上総利益率

67.7 %

15.0pt増 前年同期比増減

ハイライト

1. 売上高は全体の約６％に対し、売上総利益は約15%を占め、売上総利益の増大に貢献
2. RevoWorksは自治体案件を複数獲得 ３Q単独で約３倍となり大幅な増収増益
3. セグエセキュリティは、府省庁向けSOC案件を受注し売上計上開始 順調にストック収益が増加
4. 自治体情報システム強靭性向上案件のリプレイス提案を推進

海外ビジネス

海外ビジネス（タイ王国）は増収増益

売上高

13.6 億円

25.4%増 前年同期比増減率

売上総利益

4.4 億円

23.8%増 前年同期比増減率

売上総利益率

32.3 %

0.4pt減 前年同期比増減

ハイライト

1. First One Systemsは政府系・大学案件を計上 売上高は前年同期比1.2倍 営業利益は同1.4倍超
2. First One Systemsは自社開発ビジネスとの連携によるサービス領域の拡大に向けた検討を開始
3. ISS Resolutionはサポートサービス案件の確保を進め、売上の立て直しと採算管理の改善に取り組む

04

財務数値

FINANCIAL DETAIL

連結損益計算書

売上高は通期予想に対し進捗率74.2%と概ね計画通りに推移
各段階利益は３Q累計で予想を上回り、２度目の上方修正に至る
４Qも堅調な業績となる見込みも、成長投資で販管費が大幅に増加する見通し

単位：百万円

	2025.12 3Q累計	2026.12 3Q累計	増減	増減率	前回予想（2026年8月13日公表）		今回予想	
					通期予想	3Q進捗率	通期予想	3Q進捗率
売上高	17,859	22,246	+4,387	+24.6%	30,000	74.2%	30,000	74.2%
売上総利益	4,247	6,053	+1,805	+42.5%	—	—	—	—
（利益率）	23.8%	27.2%	+3.4pt	—	—	—	—	—
販管費	2,812	3,135	+322	+11.5%	—	—	—	—
営業利益	1,435	2,918	+1,482	+103.3%	2,600	112.2%	3,050	95.7%
（利益率）	8.0%	13.1%	+5.1pt	—	8.7%	—	10.2%	—
経常利益	1,527	2,956	+1,429	+93.6%	2,600	113.7%	3,050	96.9%
（利益率）	8.6%	13.3%	+4.7pt	—	8.7%	—	10.2%	—
純利益※	947	1,847	+900	+94.9%	1,600	115.5%	1,950	94.8%

※：親会社株主に帰属する当期純利益

４Q見通し① 成長投資
人材の採用強化、パートナー向け販促、M&A関連費用等の事業拡大や将来の成長に向けた投資の実行を見込む

４Q見通し② 利益面
半導体供給問題等による売上計上時期の変動を考慮し、利益面では保守的に通期予想を設定

連結貸借対照表

将来の収益となる前受金は、前期末から約22億円増加し90億円超となり大幅増加。さらなる事業成長に向けた収益基盤を強化

単位：百万円

資産の部

	2025.12 3Q	2025.12 期末	2026.12 3Q
流動資産	17,874	15,579	20,206
現金・預金	4,084	2,382	10,963
売掛金等	5,459	5,501	3,182
棚卸資産	4,809	3,909	2,198
その他	3,519	3,787	3,862
固定資産	3,230	3,067	3,101
資産合計	21,104	18,647	23,307

負債・純資産の部

	2025.12 3Q	2025.12 期末	2026.12 3Q
流動負債	15,253	12,789	14,059
買掛金	5,202	1,368	2,169
短期借入金等	2,159	3,029	766
前受金	6,681	6,759	9,031
その他	1,210	1,631	2,091
固定負債	1,708	1,457	1,142
純資産合計	4,141	4,400	8,105
負債純資産合計	21,104	18,647	23,307

05

ビジネストピックス

BUSINESS TOPICS

RevoWorks ZONE カテゴリフィルター機能を提供開始（2026年10月）

「RevoWorks ZONE」にアクセス先制御を強化するカテゴリフィルター機能を搭載

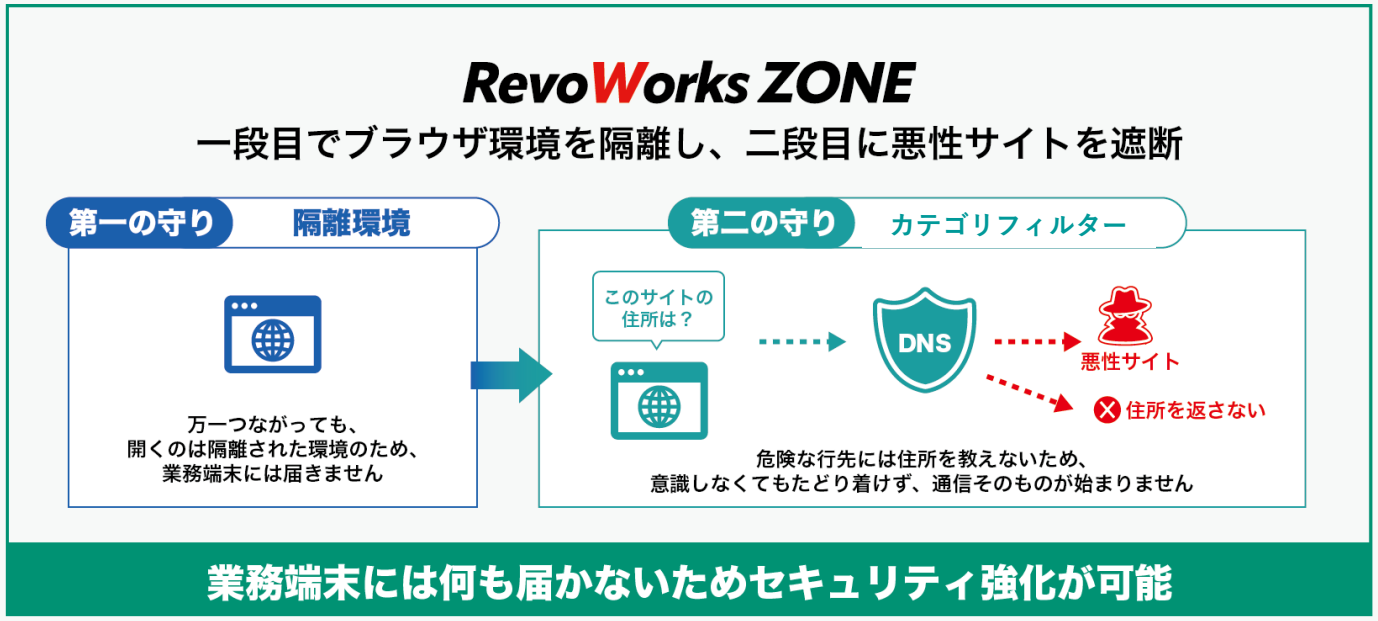
カテゴリフィルターにより、管理者が許可しないサイトや、C&Cサーバー等に代表される悪意のあるサイトへの通信を遮断

漏洩したくないPC上の顧客データを
外部に出さない（従来のZONE）

＋

アクセスさせない
（カテゴリフィルター）

2段階でデータや端末を保護、一つの製品で2つの防御を実現



- ライセンス追加で
  すぐに利用可能
- 自在な
  カテゴリフィルター
- AIを活用した
  リアルタイム保護

※2026年9月29日公開の開示資料参照

06

株主還元

SHAREHOLDER RETURNS

2026年12月期以降の株主優待制度

セグエグループ・プレミアム優待倶楽部
デジタルギフトへの交換手数料を無料といたします！

1,000株以上の保有株主様へ、保有株式数に応じた優待ポイントを進呈

各年度12月末の株主様に、翌年3月下旬に進呈

保有株式数	ポイント数
1,000株～1,999株	5,000 ポイント
2,000株～2,999株	20,000 ポイント
3,000株～3,999株	30,000 ポイント
4,000株～4,999株	50,000 ポイント
5,000株以上	60,000 ポイント



優待ポイントは、当社株主様限定の特設ウェブサイト「セグエグループ・プレミアム優待倶楽部」において
お米やブランド牛などのこだわりグルメ、スイーツや飲料類、銘酒、電化製品、選べる体験ギフト等
5,000 種類以上の商品からお選びいただけます

※2029年12月期まで原則として株主優待制度の変更・廃止は行いません。

07

Appendix

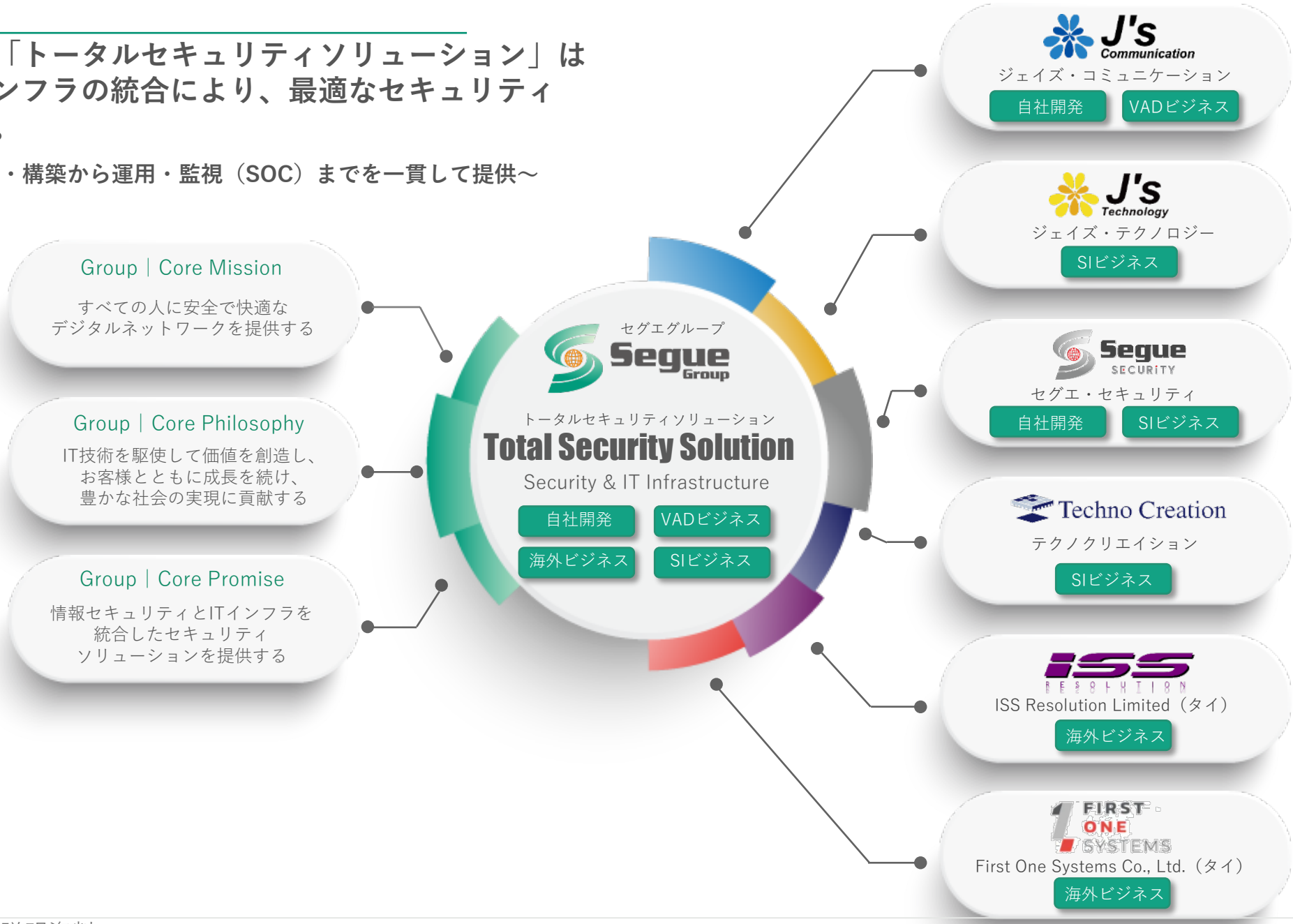
会社概要

会　社　名	セグエグループ株式会社
上　場　市　場	東京証券取引所　プライム市場（証券コード：3968）
所　在　地	東京都中央区新川１－16－３ 住友不動産茅場町ビル
創　　業	1995年４月14日
設　　立	2014年12月１日
資　本　金	16億6,648万円
代　表　者	代表取締役社長　愛須　康之
事　業　内　容	セキュリティ・ITインフラの製品・システムに係る設計、開発、輸入販売、構築、運用、保守サービス
グループ会社	７社　※2026年９月末現在
従　業　員　数	709名（連結）※2026年９月末現在

事業概要

セグエグループの「トータルセキュリティソリューション」は高度な製品とITインフラの統合により、最適なセキュリティ環境を構築します。

～技術者集団による提案・構築から運用・監視（SOC）までを一貫して提供～



主要事業

VAD（Value Added Distribution）

単に海外などの先進的な製品を仕入れて販売するだけでなく、自社の高い技術力に基づく「導入支援」「日本語サポート」「自社開発と製品の組み合わせ」などの付加価値を加えて提供。

売上比率 **52.9**%

一例

技術支援　ロジスティクス　保守サポート



- 新商材/サービス発掘
- メーカーフルラインアップの取扱い
- 業界トップクラスの取引先数
- パートナー様の商談支援
- パートナー様のアップ/クロスセル支援

システム インテグレーション

豊富な経験と数多くの実績、長年培ったノウハウに加え、グループ会社とのシナジーを活かし、お客様への提案から設計・構築、保守に至るまで、パートナー企業の皆様のビジネス価値向上を支援するサービスを提供。

売上比率 **35.0**%

一例

クラウド　仮想化　ストレージ　ネットワーク　認証



- 要件定義・提案支援
- システム設計・構築・運用
- セキュリティ対策支援
- グループ会社連携ソリューション

自社開発

セキュリティ分野における自社製品を開発。仮想ブラウザ技術を活用したインターネット分離型エンタープライズブラウザ「RevoWorks」シリーズは、各種サイバー攻撃の侵入を遮断。

売上比率 **5.9**%

主要製品

RevoWorks

全国746団体の導入実績
政府・公共機関で累計15万超ライセンス
- 自治体　：382団体
- 医療機関：140機関
- 金融機関：50　etc…

■RevoWorksシリーズ新製品

RevoWorks Sanitize Browser
RevoWorks Sanitize Apps

海外

シナジー効果の創出や
ジェイズ・コミュニケーションの自社製品等ビジネスをタイ王国で展開。
将来はASEAN全域へ。

売上比率 **6.2**%

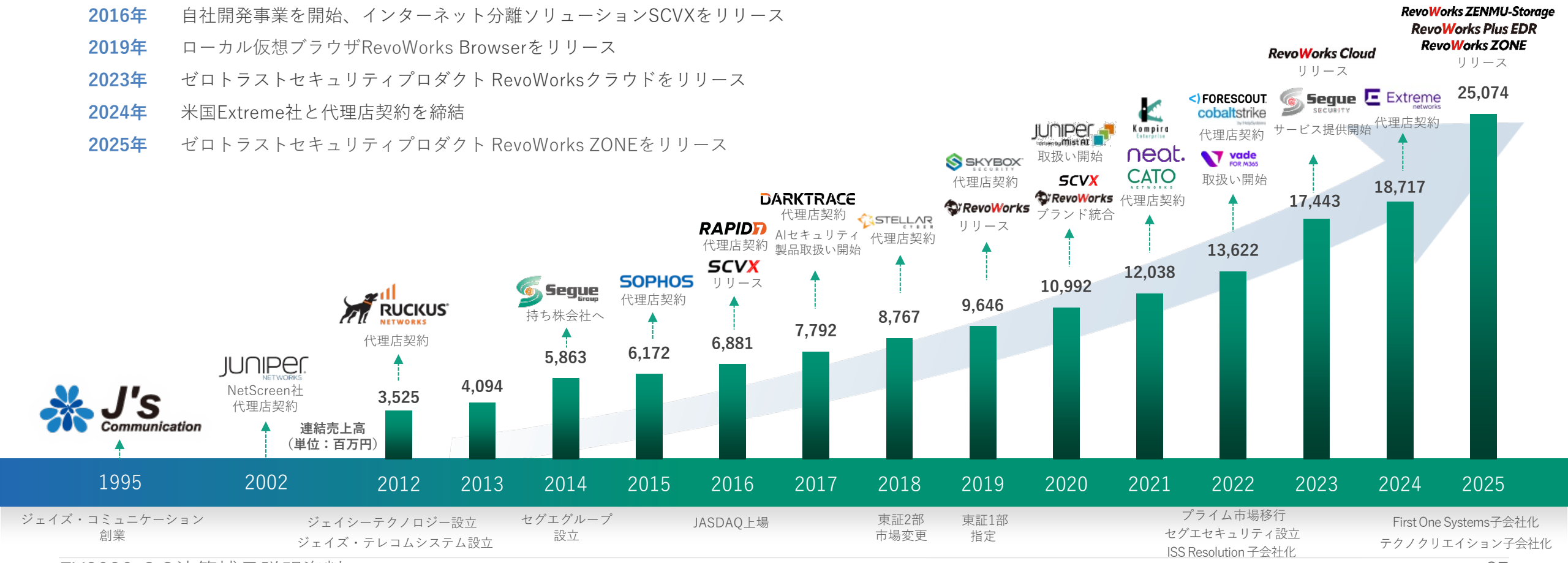
タイ王国子会社

ISS Resolution Limited

First One Systems Co., Ltd.

プロダクトポートフォリオの拡大と売上推移

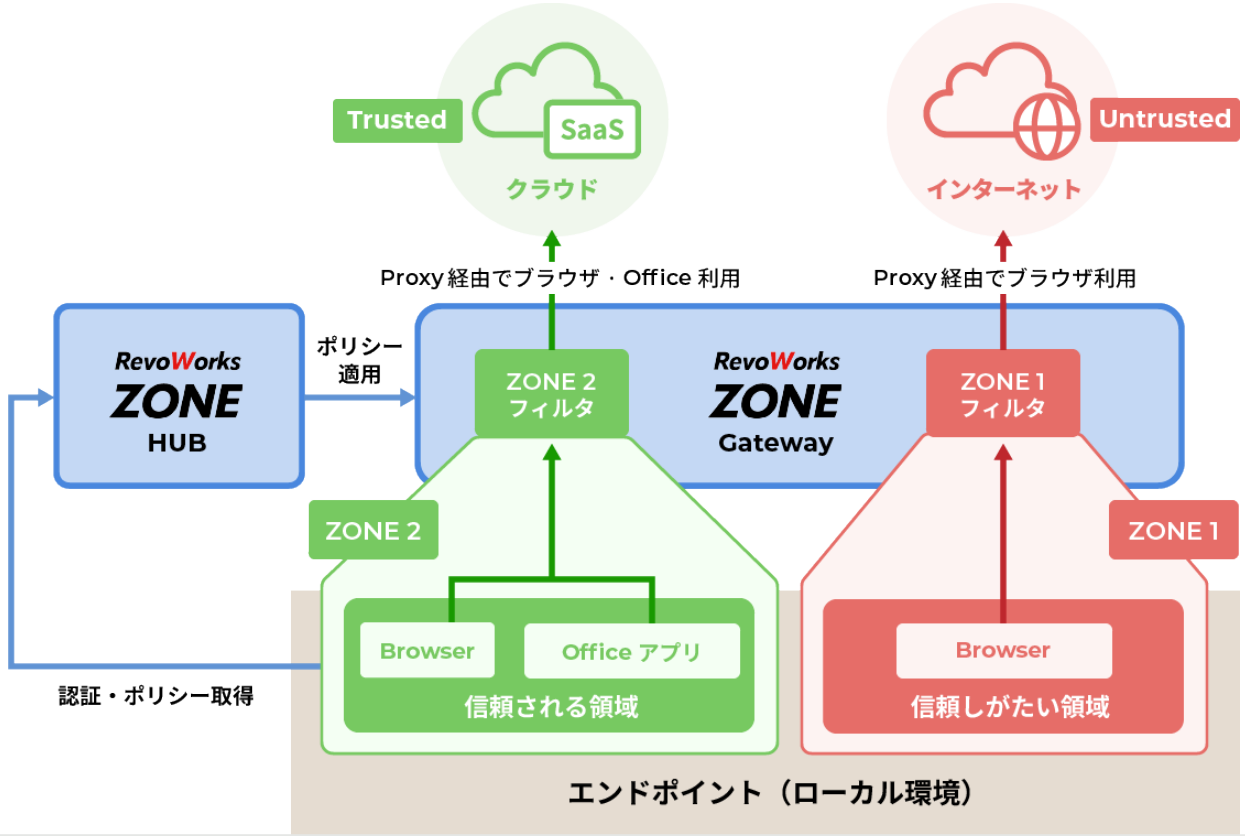
2002年 米国NetScreenTechnologies社（後のJuniperNetworks社）代理店契約を締結
2012年 米国RuckusWireless社（後のRUCKUS Networks社）と代理店契約を締結
2015年 英国Sophos社と代理店契約を締結
2016年 米国Rapid7社と代理店契約を締結
2016年 自社開発事業を開始、インターネット分離ソリューションSCVXをリリース
2019年 ローカル仮想ブラウザRevoWorks Browserをリリース
2023年 ゼロトラストセキュリティプロダクト RevoWorksクラウドをリリース
2024年 米国Extreme社と代理店契約を締結
2025年 ゼロトラストセキュリティプロダクト RevoWorks ZONEをリリース



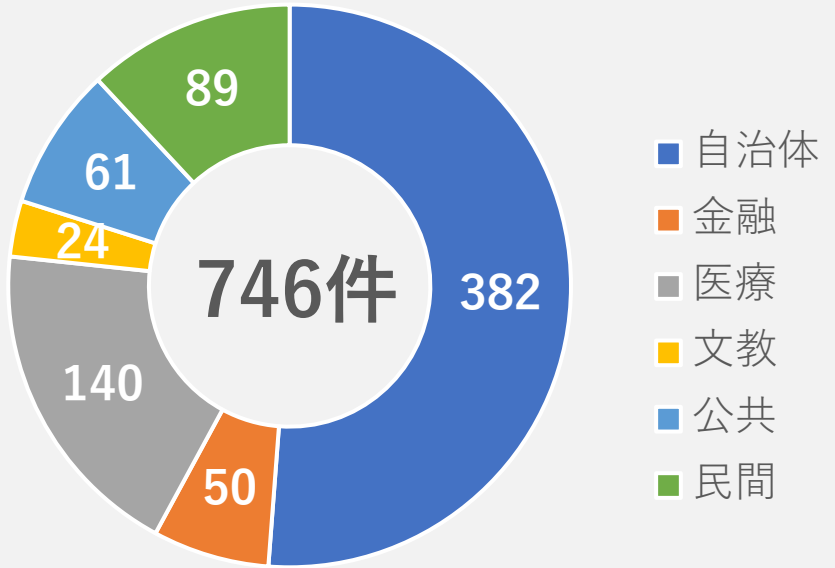
自社開発ビジネス：RevoWorks ZONE

RevoWorks ZONE：安全なブラウジング環境を実現する次世代ゼロトラストブラウザ

「RevoWorks ZONE」は、当社独自のサンドボックス技術により業務で利用するクラウドアクセスと一般的なインターネットアクセスを論理的なゾーンとして分離することで、Web ブラウジングから生じるセキュリティリスクを低減。未知のマルウェアにも有効なセキュリティを提供します。



参考：RevoWorks導入実績（2026年6月末時点）



※ 4 製品（RevoWorks SCVX, RevoWorks Browser, RevoWorks Cloud, RevoWorks ZONE）の合計

ワンストップソリューションの提供

ネットワークやセキュリティの製品販売、構築、運用までのITソリューションをワンストップで提供



1	分析・提案	現状環境調査・セキュリティリスク分析・ ネットワーク課題整理等
2	要件定義	製品選定・マルチベンダー比較・PoC（事前検証）・ システムアーキテクチャ設計・要件定義等
3	販売	メーカーからの直接仕入、１次代理店からの間接仕入、自社開発により製品を販売
4	設計・構築	インフラ構築・セキュリティ製品導入・クラウド環境構築・ 自社開発製品組み込み・システム移行支援
5	運用・保守	SOC監視・MSS運用サービス・障害対応・ライセンス更新・ アップグレード提案・リプレイス提案



VAD

海外トップメーカーのITインフラ・セキュリティ製品に技術的付加価値をプラスして提供



自社開発

自社開発のセキュリティプロダクト（RevoWorksシリーズ）・セキュリティサービス（SOC、MSS）を提供



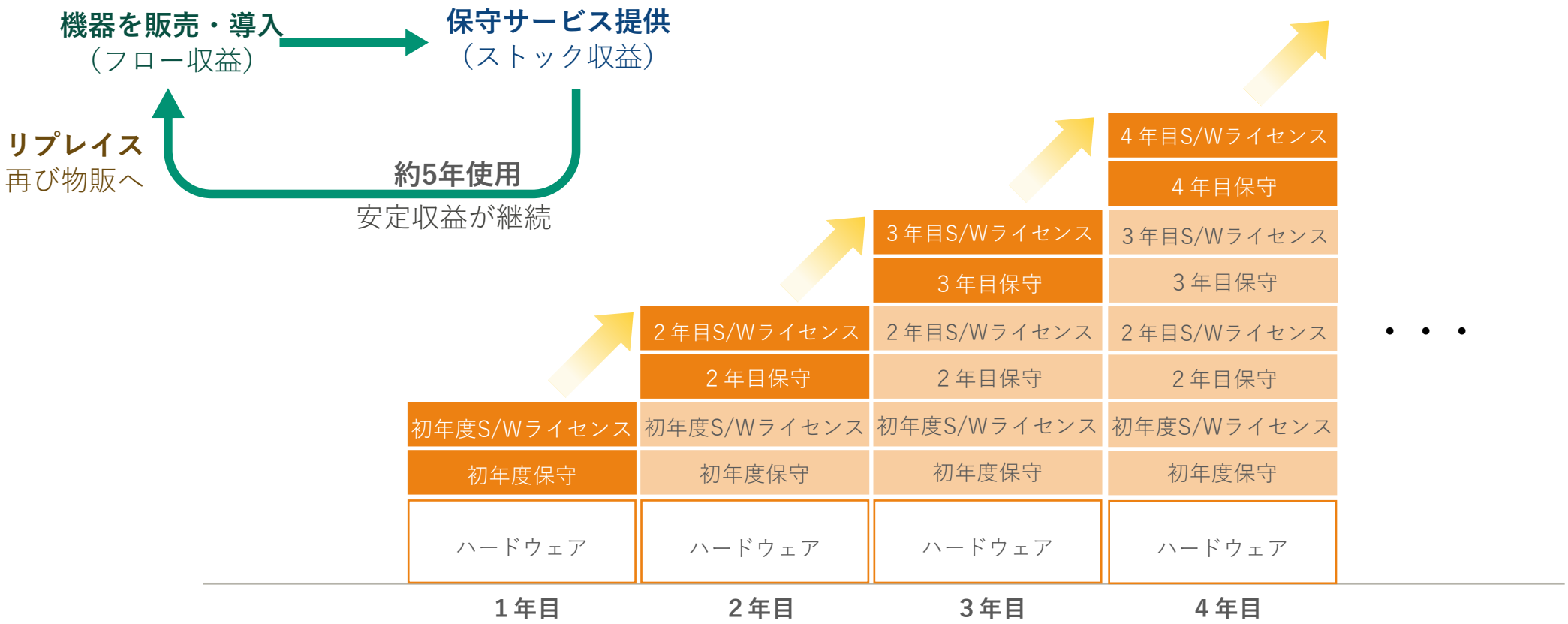
SI

提案・設計から運用保守まで一貫して提供

フローとストック収益により持続的成長が見込まれるビジネス

販売・構築・保守・更新を循環させることで、安定収益と持続的な成長を実現

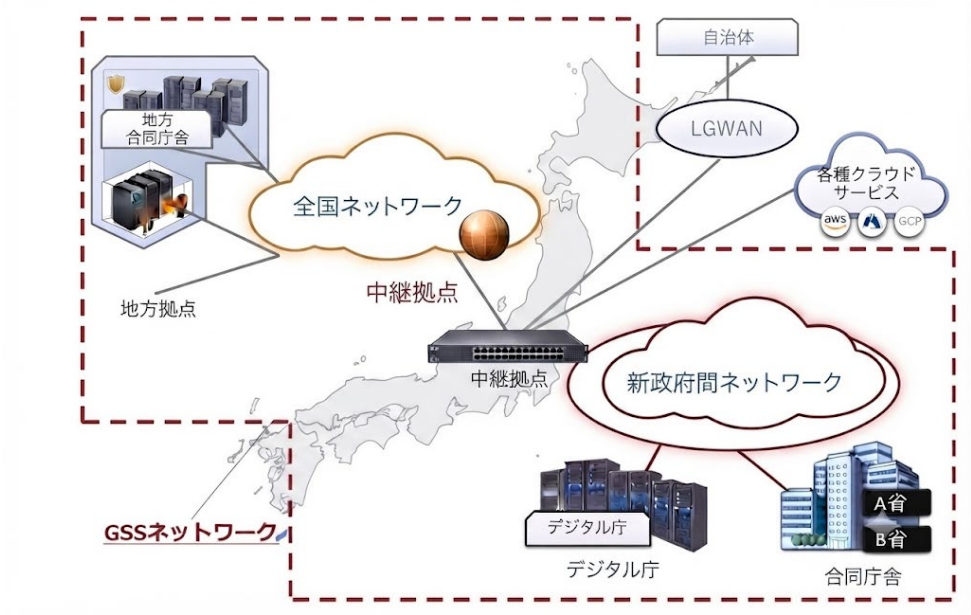
5年毎のリプレイスで案件が継続



（参考）ガバメントソリューションサービス（GSS）とは

デジタル社会の実現に向け、行政機関の利用するデジタル基盤の高度化が必要となっている。
ガバメントソリューションサービス（GSS）では、政府の共通基盤として
府省庁・独立行政法人を含む共通ネットワークの構築と運用を行う。

【GSSネットワーク構成イメージ】



出典：デジタル庁 有識者会議資料 2024/5/29

【「デジタル社会の実現に向けた重点計画」記載事項】

01 ネットワーク面

- ✓ 現在利用する「政府共通ネットワーク」は廃止し、新たな府省間ネットワークを構築・運用
- ✓ 国と地方支分部局等との接続に際して、整備が完了した独自の回線網（全国広域ネットワーク）の利用、運用を開始

02 業務実施環境面

- ✓ 政府共通の標準的な業務実施環境を提供
- ✓ 各省庁はネットワーク更改を契機にこの共通環境に統合

（参考）2026年12月期 お知らせ一覧（1/2）

発表日付	タイトル
2026/1/23	株主優待制度の変更に関するお知らせ（2026年12月期以降）
2026/1/23	新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ
2026/1/23	2025年12月期の連結業績予想の修正(上方修正) および 中期経営計画(2026年12月期)の数値目標変更（上方修正）に関するお知らせ
2026/2/2	発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ
2026/2/2	発行価格等の決定に関するお知らせ（金融商品取引法第15条第5項に基づく公表文）
2026/2/13	取締役に対する株式報酬型ストック・オプション(新株予約権)の発行に関するお知らせ
2026/2/20	剰余金の配当に関するお知らせ
2026/2/27	2025年12月期 決算説明会、 ログミーFinance 書き起こし記事公開のお知らせ
2026/3/2	ストック・オプション（新株予約権）の内容確定に関するお知らせ
2026/3/2	第三者割当増資の結果に関するお知らせ
2026/3/17	スポンサードリサーチレポート発行に関するお知らせ （2025年12月期Q4決算フォローアップ）
2026/3/17	ジェイズ・コミュニケーションがFFRIセキュリティとの協業により 特別パッケージ「RevoWorks Plus EDR」の提供を開始
2026/3/24	ストラテジー・アドバイザーズ社より企業調査レポート（2025年12月期決算フォローアップ）が配信されました
2026/3/27	セグエセキュリティがAIを活用したセキュリティ規程文書診断サービス 「RiskLoom」を提供開始

（参考）2026年12月期 お知らせ一覧（２/２）

発表日付	タイトル
2026/ 5 /20	ジェイズ・コミュニケーションがBlueVoyant社「Cyber Defense Platform」の提供を開始
2026/ 5 /28	ジェイズ・コミュニケーションがExtreme NetworksのFY25「APAC Distributor of the Year」を受賞
2026/ 6 /23	スポンサードリサーチレポート発行に関するお知らせ （2026年12月期Q１決算フォローアップ）
2026/ 7 /21	ジェイズ・コミュニケーションがブラウザ・Outlook・Teamsから直接利用できる新製品「RevoWorks Sanitize Browser」「RevoWorks Sanitize Apps」を販売開始
2026/ 8 /28	2026年12月期第２四半期決算説明会動画及びログミーFinance書き起こし記事公開のお知らせ
2026/ 9 /11	スポンサードリサーチレポート発行に関するお知らせ （2026年12月期Q２決算フォローアップ）
2026/ 9 /28	株式会社フィスコより企業調査レポートが配信されました
2026/ 9 /29	ジェイズ・コミュニケーションが「RevoWorks ZONE」追加機能「DNS Protection オプション」の提供を開始

期初予算vs期末実績（上場来）

単位：百万円

年度	売上高			営業利益		
	期初予算	期末実績	達成率	期初予算	期末実績	達成率
2016.12	6,878	6,881	100.0%	191	218	114.1%
2017.12	7,593	7,792	102.6%	303	382	126.1%
2018.12	8,436	8,767	103.9%	458	484	105.7%
2019.12	9,476	9,646	101.8%	566	548	96.8%
2020.12	11,012	10,992	99.8%	581	843	145.1%
2021.12	12,500	12,038	96.3%	919	638	69.4%※1
2022.12	13,300	13,622	102.4%	760	906	119.2%
2023.12	15,700	17,443	111.1%	1,000	1,086	108.6%
2024.12	18,800	18,717	99.6%	960	720	75.0%※2
2025.12	22,500	25,074	111.4%	1,260	1,854	147.1%

※１：世界的な半導体不足による一過性の要因(製品納入の期ずれ)に、計画的な技術人材への先行投資が重なった
※２：株主優待の初導入とテクノクリエイション・First One SystemsのM&A一時費用により減益

留意事項・お問い合わせ

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IR についてのお問い合わせ

セグエグループ株式会社　経営企画部 IR担当

https://segue-g.jp/ir/contact/